

セーフティ プロモーション スクール 認証申請書

Safety Promotion School Designation application



宮崎県立延岡工業高等学校



〒882-0863 宮崎県延岡市緑ヶ丘1丁目8番1号

TEL 0982-33-3323

FAX 0982-33-3324

HP : <http://cms.miyazaki-c.ed.jp/6029/htdocs/>

E-mail: nobeoka-kogyo-s@pref.miyazaki.lg.jp

目 次

【学校概要】	1
【学校経営方針】	2～3
【セーフティプロモーションスクールの7つの指標】	4
【指標1】（組織）	5
【指標2】（方略）	6
【指標3】（計画）	7
【指標4】（実践）	8
【指標5】（評価）	9
【指標6】（改善）	10
【指標7】（共有）、【防災意識アンケート集計結果】	11
【過去3カ年（令和3年～令和5年）の負傷・疾病等の発生件数】	12
【写真資料】	13

【学校概要】

1 校 名 宮崎県立延岡工業高等学校

所在地 宮崎県延岡市緑ヶ丘1丁目8番1号

〒882-0863 TEL 0982-33-3323 ・ FAX 0982-33-3324

設置学科および定員

学年 学科	1 学 年	2 学 年	3 学 年
機 械	40名	40名	40名
電 気 電 子	40名	40名	40名
情 報 技 術	40名	40名	40名
土 木	40名	40名	40名
環境化学システム	40名	40名	40名
生 活 文 化	40名	40名	40名

2 職員数

職 名	校 長	教 頭	事 務 長	教 諭	養 護 教 諭	実 習 教 師	主 任 主 事	主 事	常 勤 講 師	常 勤 実 習 講 師	会 計 年 度 任 用 講 師	兼 務 教 諭	A L T	主 事	会 計 年 度 任 用 職 員	P T A 職 員	環 境 整 備	合 計
計	1	1	1	46	1	10	1	2	5	2	8	1	1	1	3	4	1	89

3 生徒在籍数

学年 学科	1 年			2 年			3 年			全 校		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
機 械	37	3	40	38	1	39	37	1	38	112	5	117
電 気 電 子	37	3	40	35	3	38	36	2	38	108	8	116
情 報 技 術	25	15	40	28	10	38	25	15	40	78	40	118
土 木	35	5	40	37	2	39	37	2	39	109	9	118
環境化学システム	32	8	40	30	2	32	27	10	37	89	20	109
生活文化	1	39	40	0	38	38	0	40	40	1	117	118
合 計	167	73	240	168	56	224	162	70	232	498	199	696

4 学校安全に係る本校の取組

令和5年度	学校と地域がつながる安全教育推進事業の指定校
-------	------------------------

【学校経営方針】

1 校訓

「 立志 勉勵 創造 」

2 経営方針

(1) 社会的・職業的に自立し、自ら学び続け、他者と協力し、生き抜く力を身につけた生徒の育成をめざし、学力および体力の向上、キャリア教育および専門教育の充実に向けた教育を推進する。

(2) 工都延岡の発展に寄与していくために、地域と連携した教育を推進する。

3 学校スローガン

「生徒一人一人が育ち、輝き、誇りを持つ延工」

4 教育目標

○工業や生活産業の各分野における知識や技術を身につけさせ、地域や社会の発展に貢献できる人材を育成する。

○資格取得や体験的な学習活動等を通して、確かな専門力と実践力を育成する。

○立志・勉勵・創造の精神や職業人として必要な豊かな人間性を育成する。

○主体的に考え責任をもって行動し、変化の激しい社会を粘り強く生き抜く力を育成する。

○部活動や生徒会活動、ボランティア活動等を通して、多様性を受入れ他者と協働できる力を育成する。

5 重点目標（基本方針）

本校の重点目標と主な達成手段	重点目標（基本方針）	手 段	ゴールイメージ
	■目標（1） 普通教科および専門教科指導の充実	■手段 ①授業公開を積極的に行い、学校全体として授業力向上とICT利活用の取り組みを推進する。 ②ジュニアマイスター優秀校受賞に向けた資格・検定指導を推進する。 ③基礎力診断テストや工業基礎学力テストなど学力を客観的に把握できるツールを生かし、授業改善に取り組む。	■ゴールイメージ ○社会人として必要な基礎学力を身につけている。 ○思考力・判断力・表現力等を含めた確かな学力を身につけている。 ○資格試験や検定試験に挑戦し合格する。
	■目標（2） キャリア教育の推進および課題解決能力の伸長	■手段 ①生徒の実態を把握するとともに、キャリアパスポートを活用し、発達段階に応じた効果的支援を行う。 ②専門教育の仕上げとして、生徒が主体的に課題研究に取り組めるよう支援する。	■ゴールイメージ ○高い職業意識を有し、社会人としての資質を身につけている。 ○主体的に課題を解決する力を身につけている。
	■目標（3） 部活動および生徒会活動の振興	■手段 ①部活動の加入率を高めると同時に教員の指導力向上に努める。 ②生徒会を活性化し、能動的な委員会活動に取り組む。	■ゴールイメージ ○心技体のバランスのとれたたくましさを身につけている。 ○主体性・多様性・協働性を身につけている。
	■目標（4） 地域と連携した教育の推進	■手段 ①マイスターハイスクール指定最終年度として、更に地域との連携を強力に推し進め、人材の育成を図る。 ②生徒、保護者、教員を対象とした地元企業理解に取り組む。	■ゴールイメージ ○次年度に向けたマイスターハイスクールシステムを構築する。 ○地域貢献に対する志が醸成される。 ○地元の魅力ある企業や優れた人材に対する知見が深まる。
	■目標（5） 働き方改革の推進	■手段 ①行事や校務の見直しを進め、効率的な運営を目指す。 ②フレックスタイム制度トライアルを活用し働き方改革に対する意識を高める。	■ゴールイメージ ○業務分担が明確になり、職員間の信頼関係が強化される。 ○主体的に学ぶ生徒が増加し、学校の価値がさらに高まる。

【セーフティ プロモーション スクールの7つの指標】

指標 1 (組織) : 学校内に「学校安全コーディネーター」等を中心とする学校安全推進のための「学校安全委員会」が設置されている。

指標 2 (方略) : 学校において、「生活安全」・「災害安全」・「交通安全」の分野ごとに、セーフティプロモーションの考え方に基づいた「中期目標・中期計画(3年間程度)」が設定されている。

指標 3 (計画) : 学校安全委員会において、「中期目標・中期計画」に基づいた学校独自の学校安全推進のための「年間計画」が、「安全教育」・「安全管理」・「安全連携」の領域ごとに具体的に策定されている。

指標 4 (実践) : 「年間計画」に基づいて、学校安全委員会を中心に、学校関係者が参加して、学校安全推進のための活動が、年間を通じて継続的に実践されている。

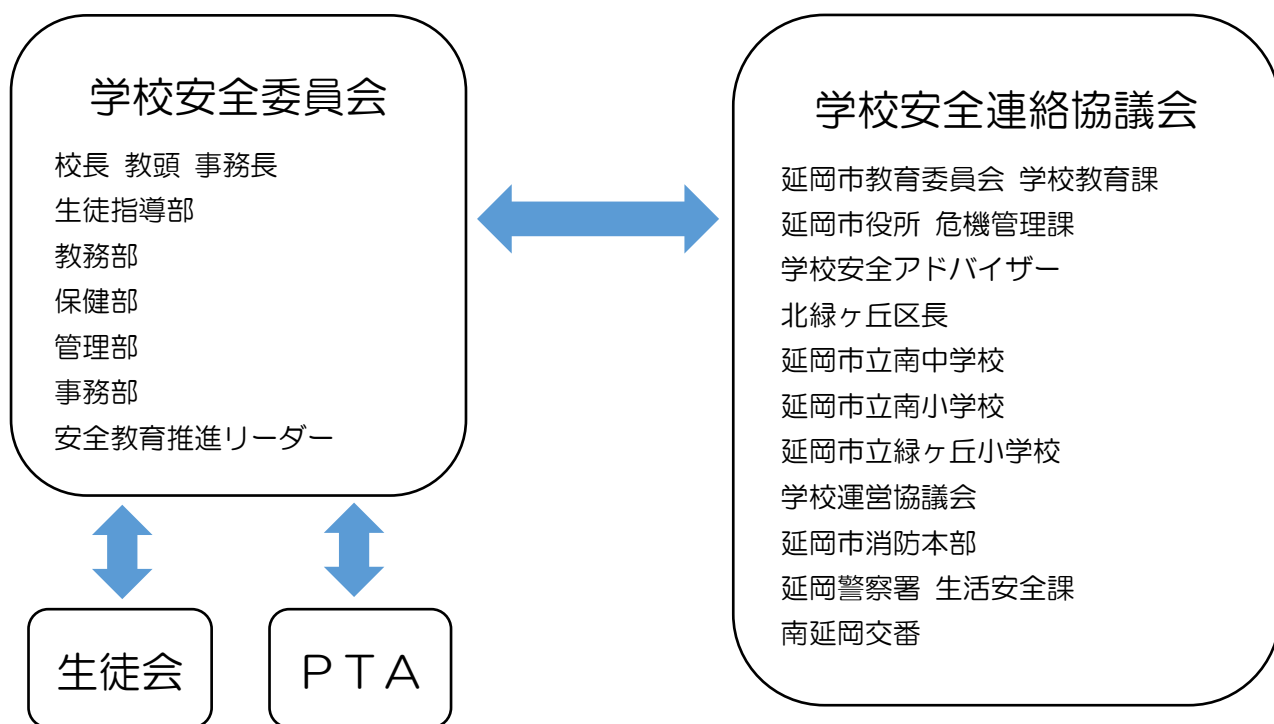
指標 5 (評価) : 学校安全委員会において、実践された学校安全推進に関わる活動の成果が定期的に報告され、それぞれ分析に基づく明確な根拠をもとに学校安全推進活動に対する評価が行われている。

指標 6 (改善) : 学校安全委員会における次年度の「年間計画」の策定にあたってそれまでの活動成果の分析と評価を参考に、当該校における学校安全に関わる実践課題の明確化と「年間計画」の改善が取り組まれている。

指標 7 (共有) : 学校安全推進に関わる活動の成果が、当該の学校関係者や地域関係者に広報・共有されるとともに、「協働」の理念に基づいて、国内外の学校への積極的な活動成果の発信・共有と新たな情報の収集が継続的に実践されている。

【指標1】：「学校安全委員会」の設置（令和5年度）

教頭、生徒指導部、教務部、保健部、管理部、事務部、安全教育推進リーダーを構成委員として「学校安全委員会」を設置し、学校安全に関わる各種行事の企画運営を行っている。必要に応じて各校務分掌で協議を行い、運営委員会、職員会議にて全職員共通理解のもと、より良い取組となるよう進めており、必要に応じてPTAや生徒会とも連携を取りながら取組を充実させている。また本年度の取組については、宮崎県教育委員会主催の学校安全推進委員会、延岡市主催の学校安全連絡協議会にて報告させていただき、専門家の方々や関係機関、地域の方々にアドバイスをいただくなど情報の共有を図っている。



【指標2】：セーフティプロモーションスクール活動の中期目標・中期計画

分野	中期目標・中期計画
<p>生活安全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外傷予防 ・犯罪予防 ・心の教育 	<ul style="list-style-type: none"> ①自他の命を守る力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ○体調管理、感染症予防、自己指導能力の育成（職員含む） ○健康な生活を営む力の育成 ○豊かな人権感覚の育成 ②安全な学校生活を送るための環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ○危険箇所の把握と整備（通学路など学校外も含む） ○来校者の把握 ③関係機関との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ○生徒状況の把握、情報共有 ○講師依頼・情報提供等の関係づくり
<p>（重点分野）</p> <p>災害安全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震、津波対策 ・火災予防 ・風水害対策 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の防災意識の涵養 <ul style="list-style-type: none"> ○防災避難訓練の充実 ○災害への対応力育成 ○防災意識の向上（職員含む） ②災害対応強化のための施設設備の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○施設の防災対策 ③関係機関との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ○関係機関の助言をいただき行事の企画、運営 ○家庭との連携強化（マメールの活用等） ○地域との連携強化（合同避難訓練） ○外部評価を取り入れた取組の充実
<p>交通安全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害予防 ・加害予防 	<ul style="list-style-type: none"> ①交通安全に関する知識と意識の涵養 <ul style="list-style-type: none"> ○自転車整備の徹底 ○危険予測能力、危険回避能力の育成 ○交通ルール、マナー、通学路の遵守 ○教職員の意識向上 ②通学時の安全管理 <ul style="list-style-type: none"> ○自転車整備の徹底 ○公共交通機関利用時のマナーアップ ③関係機関との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ○関係機関の助言を行事の企画、運営に反映 ○外部評価を取り入れた取組の充実

【指標3】：セーフティプロモーションスクール活動の年間計画（令和5年度）

分野	領域	年間計画
生活安全 ・外傷予防 ・犯罪予防 ・心の教育	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・体育大会等での感染症や熱中症予防の対策を施した運営（通年） ・実技を伴う学校活動においてケガ予防、熱中症対策の指導（通年） ・いじめアンケートの実施（学期1回） ・教育相談部便りの発行（月1回） ・情報モラル教室の実施（年1回） ・職員、生徒対象の救急救命法講習（AED・心肺蘇生法）の実施（年1回） ・保健講話の実施（年2回） ・薬物乱用防止教室の実施（年1回） ・心身の健康に関する保健便りの発行（月1回） ・水難事故防止に関する資料配布・周知（年1回） ・SOSの出し方教育に関する授業（保健）
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・職員、生徒による校内安全点検（随時） ・体育用施設用具等の点検（月1回） ・施設設備に係る危険箇所の調査と修繕（通年） ・来校者受付（通年）
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめアンケートの結果をもとに面談実施と情報の共有（学期1回） ・生徒保護者職員対象の面談実施（随時） ・各種行事等への協力依頼（延岡警察書、延岡市消防本部、県教育委員会等） ・延岡市安全連絡協議会に出席（年間3回）
災害安全 ・地震、津波 ・火災予防 ・風水害	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練の実施（年2回） ・防災講話の実施（年2回） ・地震、津波に関する防災教育（年1回）
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・防災備蓄品の点検、整備（年1回） ・防災ラジオの設置（事務室）
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣地区住民との合同避難訓練の実施（年1回） ・各種行事等への協力依頼（外部講師招聘） ・緊急時における保護者との連絡手段の確立（通年） ・延岡市安全連絡協議会に出席（年間3回）
交通安全 ・被害予防 ・加害予防	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車点検の実施（年1回） ・通学時の注意点（学校付近の危険箇所等）について教室掲示（年1回） ・新入生向けの交通安全教室の実施（年1回） ・列車バス通学生集会の実施（不定期） ・ヘルメット着用努力義務化に向けたプリント配布、掲示、周知（年1回）
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車点検の実施（年1回） ・職員、PTAによる交通立ち番指導（学期3回）
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関（JR）との情報交換（通年） ・延岡市安全連絡協議会に出席（年間3回）

【指標4】：セーフティプロモーションスクール活動の実践（令和5年度）

分野	領域	活動・実践の内容
生活安全 ・外傷予防 ・犯罪予防 ・心の教育	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・体育大会等での感染症や熱中症予防の対策を施した運営（通年） ・実技を伴う学校活動においてケガ予防、熱中症対策の指導（通年） ・いじめアンケートの実施（学期1回） ・教育相談部便りの発行（月1回） ・情報モラル教室の実施（7/10 90分, 全校生徒） ・職員、生徒対象の救急救命法講習（AED・心肺蘇生法）の実施（7/28, 31 90分, 全職員, 各部活動代表生徒35名） ・保健講話の実施（6/15 90分, 全校生徒） ・薬物乱用防止教室の実施（11/16 60分, 全校生徒） ・心身の健康に関する保健便りの発行（月1回） ・水難事故防止に関する資料配布・周知（7/21 終業式） ・SOSの出し方教育に関する授業（保健）
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・職員、生徒による校内安全点検（随時） ・体育用施設用具等の点検（月1回） ・施設設備に係る危険箇所の調査と修繕（通年）
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめアンケートの結果をもとに面談実施と情報の共有（学期1回） ・生徒保護者職員対象の面談実施（随時） ・各種行事等への協力依頼（延岡警察署、延岡市消防本部、県教育委員会等） ・延岡市安全連絡協議会に出席（年間3回）
災害安全 ・地震、津波 ・火災 ・風水害	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練の実施「地震・津波」、自衛隊による災害救助訓練見学会（7/11 90分, 全校生徒・全職員・地域住民約40名） ・防災訓練の実施「火災」（12/7 60分, 全校生徒・全職員） ・防災講話の実施「地震・津波」（7/11 30分, 全校生徒・全職員） ・防災講話の実施「火災」（12/7 15分, 全校生徒・全職員） ・地震、津波に関する防災教育（5/17 40分, 1年生240名）
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・防災備蓄品の点検、補充、整備（4/4） ・防災ラジオの設置（事務室）
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣地区住民との合同避難訓練の実施（7/11） ・各種行事等への協力依頼（外部講師招聘） ・緊急時における保護者との連絡手段の確立（通年） ・延岡市安全連絡協議会に出席（年間3回）
交通安全 ・被害予防 ・加害予防	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車点検の実施（4/12～21） ・通学時の注意点（学校付近の危険箇所等）について教室掲示（4/12） ・新入生向けの交通安全教室の実施（4/12） ・列車バス通学生集会の実施（不定期） ・ヘルメット着用努力義務化に向けたプリント配布、掲示、周知（4/12）
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車点検の実施（4/12～21） ・職員、PTAによる交通立ち番指導（学期3回）
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関（JR）との情報交換（通年） ・延岡市安全連絡協議会に出席（年間3回）

※全校生徒696名、全職員89名

【指標5】：セーフティプロモーションスクール活動の評価（令和5年度）

分野	領域	活動・実践の内容
生活安全 ・外傷予防 ・犯罪予防 ・心の教育	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・体育大会や各種集会等では感染症や熱中症予防の対策を施しながら企画運営できた。 ・実技実習を伴う授業や部活動開始前に事故、怪我防止の指導ができた。 ・いじめアンケート（学期1回）により生徒の抱える問題の早期発見早期対応ができた。 ・教育相談便りの発行により、教育相談に関する情報の発信や周知ができた。 ・情報モラル教室の実施によりインターネットやSNS等の問題点を学習できた。 ・全職員と部活動生代表35名を対象に救急救命法講習を2日間に分けて実施できた。 ・保健講話（6月、2月）と薬物乱用防止教室（11月）を実施できた。 ・月1回の保健便りの発行により、生徒職員の心身の健康に関する情報発信ができた。 ・川や海での水難事故に関する資料配付や注意喚起の指導ができた。 ・SOSの出し方教育に関する授業を通して生徒職員間の関係づくりのスキル向上ができた。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒目線で実施する校内安全点検で職員には見えない危険箇所等があった。 ・体育施設用具の定期的な点検を行い授業中の事故や怪我の防止ができた。 ・事務部を中心に校内施設設備の点検修繕を行った。（39カ所）
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめアンケートの結果から生徒が抱える問題を各部署で共有連携し早期解決できた。 ・SCのカウンセリング面談に半年で5件（生徒保護者）の依頼があり実施した。 ・各種行事への協力をお願いした。（延岡警察署、延岡市消防本部、県教育委員会等） ・延岡市主催の学校安全連絡協議会（年3回）に出席し関係機関や地域との連携が図れた。
災害安全 ・地震、津波 ・火災 ・風水害	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・7月の第1回防災訓練（地震・津波）では、地域住民と合同で避難訓練を実施できた。 ・12月の第2回防災訓練（火災）で避難方法や安否確認方法を確認できた。また、生徒、職員による消火器訓練を実施し、初期消火方法について全員で理解を深めた。 ・延岡市危機管理課による防災講話（地震・津波）を全校生徒・全職員・地域住民で受講でき防災に対する意識の高揚が図れた。 ・延岡市消防本部による防災講話（火災）を全校生徒・全職員で受講できた。 ・1年生対象に地震・津波に関する防災教育を実施し、避難場所等の確認ができた。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・防災備蓄品の点検（4月）を実施した。 ・防災ラジオの動作確認、点検を実施した。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣地区住民と合同避難訓練を実施し、避難経路や避難場所の確認ができた。 ・訓練及び講話に際し、様々な助言を受けることで防災意識の高揚が図れた。 ・保護者へメールの加入を働きかけ、97%の加入率が確認できた。 ・延岡市主催の学校安全連絡協議会（年3回）に出席し関係機関や地域との連携が図れた。
交通安全 ・被害予防 ・加害予防	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯登録確認を含む自転車点検（4月）を実施し通学時の交通安全の意識の高揚が図れた。 ・学校周辺の危険箇所をまとめ、生徒へ周知し事故防止に向けた情報を共有した。 ・交通安全教室（4月）の実施に伴い交通安全と交通マナーに対する意識の高揚が図れた。 ・列車バス通学時の交通マナーや緊急時の対応について意識の高揚が図れた。 ・ヘルメットの重要性を周知し、着用に向けて働きかけを行った。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯登録確認を含む自転車点検（4月）を実施し通学時の交通安全の意識の高揚が図れた。 ・職員とPTAが連携することで交通ルールの定着や交通安全の意識の高揚が図れた。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・JR南延岡駅と連絡をとり、通学時のマナーアップに関する指導ができた。 ・延岡市主催の学校安全連絡協議会（年3回）に出席し関係機関や地域との連携が図れた。

【指標6】：セーフティプロモーションスクール活動の改善（令和5年度）

分野	領域	活動・実践の内容
生活安全 ・外傷予防 ・犯罪予防 ・心の教育	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症、熱中症対策（通年）をさらに充実させ、各種行事の開催に努める。 ・学校活動中の事故、怪我ゼロを目指し、過去の事例を示しながらの指導に努める。 ・いじめアンケート（学期1回）、教育相談週間（学期1回）の取組を継続し、問題の早期発見、早期解決に努める。 ・教育相談便りの発行を今後も継続し、教育相談に関する情報や周知の活動に努める。 ・日々進化するSNS等の有識者や外部機関の協力の下、情報モラルの高揚を目指す。 ・救急救命法講習会を今後も充実させ、生徒参加者増（50名）を目指す。 ・社会問題である薬物や性問題に関する専門家と連携しながら学習を深める。 ・定期的な保健便りの発行（月1回）により、今後も生徒職員の心身の健康を守る。 ・近隣の危険な川や海の水難事故に関する過去の事例を示しながらの指導に努める。 ・SOSの出し方教育に関する研修や実践を進めることで仲間づくりのスキルを高める。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒職員に加え、PTAの目線で校内安全点検（年1回）を実施し、より安全な学校づくりに努める。 ・体育施設用具の老朽化した施設設備の更新も計画的に要望していく。 ・校内施設の老朽化に伴う点検修繕を計画的に実施、要望していく。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラス担任団と各部（教育相談部、生徒指導部等）との連携をさらに深めていく。 ・SC、SSW（随時）との連携を定期的に図り、問題を抱える生徒、保護者、職員の早期支援に努める。 ・各種行事の企画段階から外部専門機関と連携し、協力を依頼する。 ・学校安全連絡協議会（年3回）での繋がりを継続することで各行事の企画運営をよりよいものとする。
災害安全 ・地震、津波 ・火災 ・風水害	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・実践に即した避難訓練を実施し、危機管理マニュアルの実効性を高める。（年2回） ・外部機関等と連携し、災害に関する知識を高める防災講話を実施する。（年2回） ・防災教育をさらに充実させ、地域の防災拠点としての役割や取組を周知する。 ・防災士資格取得を呼びかける。（生徒職員対象に10名程度）
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・防災備蓄品の点検とともに、備蓄品の充実を図る。 ・地域の防災拠点として、地域住民用の防災備蓄品の整備を推進する。（延岡市に依頼） ・防災ラジオを必要に応じて増設する。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣地区住民との合同避難訓練を継続し、地域の防災拠点としての役割を果たしていく。 ・関係機関（延岡市危機管理課、延岡市消防本部等）との連携強化を推進する。 ・非常時の保護者との連絡をメール、Googleの活用などで100%確立を目指す。 ・学校安全連絡協議会（年3回）での繋がりを継続することで各行事の企画運営をよりよいものとする。
交通安全 ・被害予防 ・加害予防	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車の安全点検や盗難防止（校内外での盗難4台）の徹底を継続する。 ・学校周辺の危険箇所の把握を随時進め、情報共有を図る。 ・交通安全教室（年1回）の実施により、交通ルール、マナーの遵守と被害者、加害者とならないような指導の充実を図る。 ・JR南延岡駅との情報交換を定期的に行っていく。 ・努力義務ではあるが、着用に向けて働きかけを継続していく。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車の安全点検や盗難防止の徹底を図る。 ・交通立ち番の連携を継続し、交通ルールやマナー遵守を徹底させる。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関（延岡警察署、JR南延岡駅等）との連携強化を推進する。 ・学校安全連絡協議会（年3回）での繋がりを継続することで各行事の企画運営をよりよいものとする。

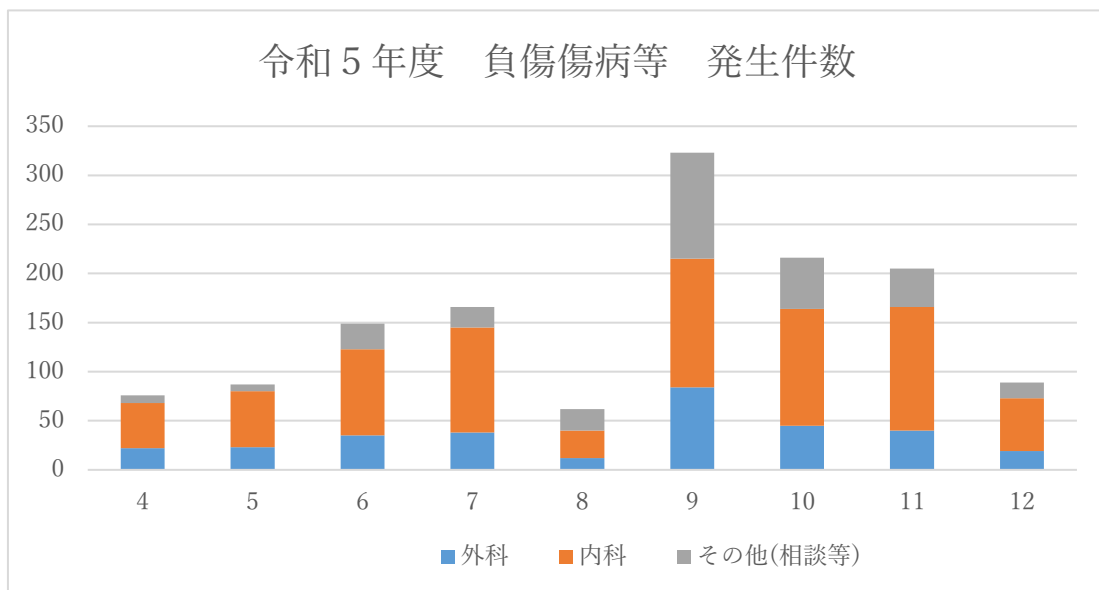
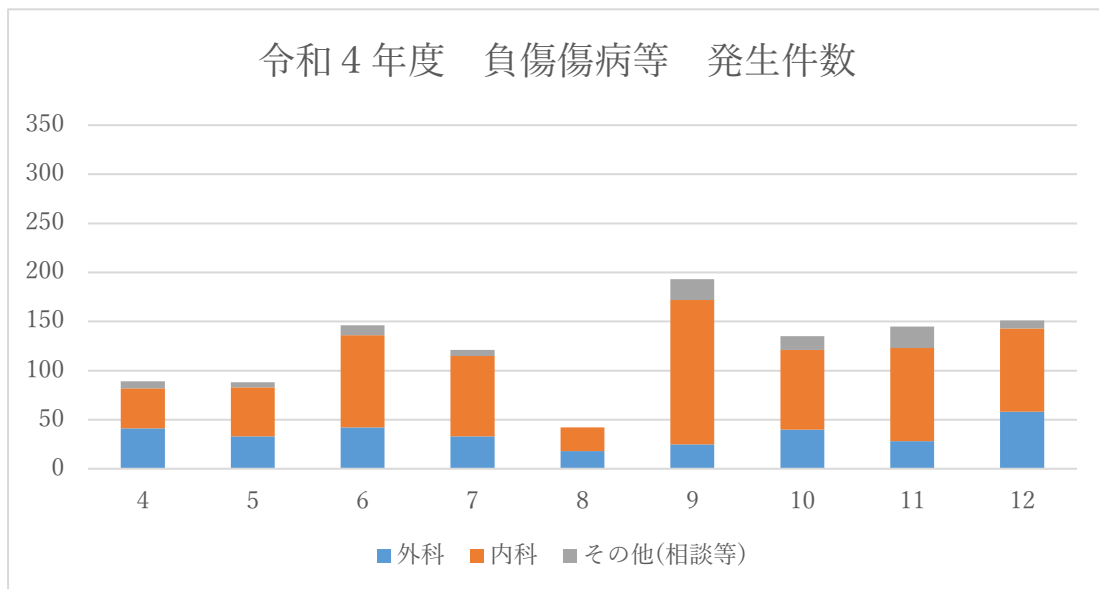
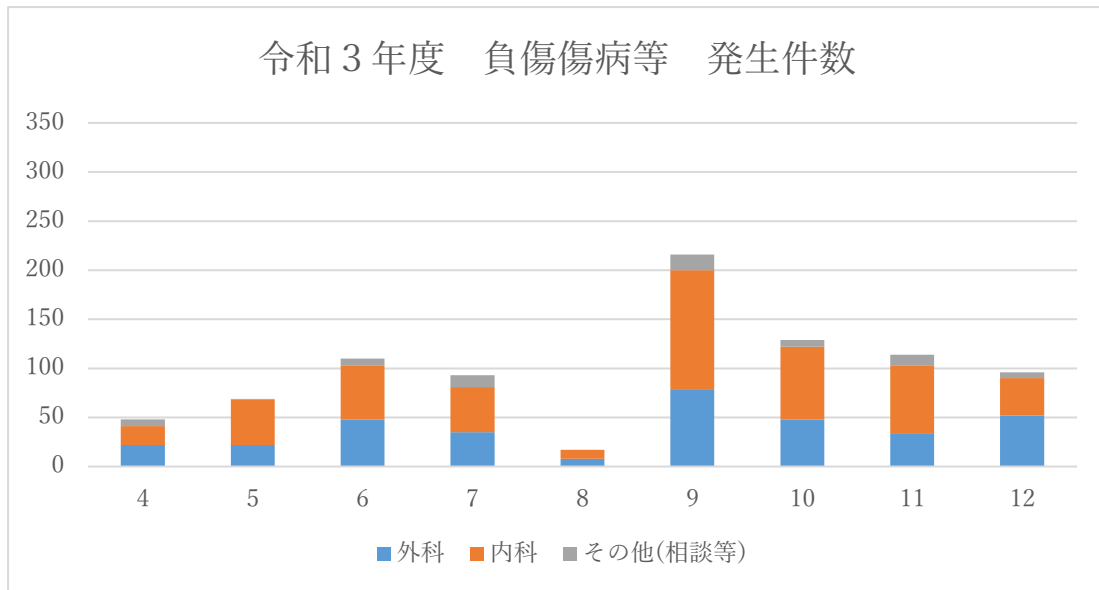
【指標 7】：セーフティプロモーションスクール活動の共有（令和 5 年度）

分野	領域	活動・実践の内容
生活安全 ・外傷予防 ・犯罪予防 ・心の教育	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議等で各行事の趣旨の共通認識を図り指導を充実させる。 ・生徒会執行部、専門委員会（保健委員会、体育委員会等）と連携を図り、生徒主体の活動を推進する。 ・各種行事後にアンケートを実施し集約した情報の周知を図る。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議等で各取組の趣旨の共通認識を図り、生徒職員の生活安全を確保する。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校安全委員会での取組を学校評議委員会等（PTA 含む）で報告、意見交換を行う。 ・県主催の学校安全推進委員会にて本校の取組に関する報告、意見交換を行う。 ・延岡市主催の学校安全連絡協議会にて本校の取組に関する報告、意見交換を行う。
災害安全 ・地震、津波 ・火災 ・風水害	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議等で各行事の趣旨の共通認識を図り指導を充実させる。 ・各種行事後にアンケートを実施し集約した情報の周知を図る。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議等で各行事の趣旨の共通認識を図り、取組を随時更新していく。 ・避難ビル指定されている本校の施設設備を地域の方々に見学していただく機会を設ける。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校安全委員会での取組を学校評議委員会等（PTA 含む）で報告、意見交換を行う。 ・県主催の学校安全推進委員会にて本校の取組に関する報告、意見交換を行う。 ・延岡市主催の学校安全連絡協議会にて本校の取組に関する報告、意見交換を行う。
交通安全 ・被害予防 ・加害予防	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議等で各行事の趣旨の共通認識を図り指導を充実させる。 ・生徒会の交通委員会等と連携を図り、生徒主体の活動を推進する。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議等で各取組の趣旨の共通認識を図り、生徒職員の交通事故防止を徹底する。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校安全委員会での取組を学校評議委員会等（PTA 含む）で報告、意見交換を行う。 ・県主催の学校安全推進委員会にて本校の取組に関する報告、意見交換を行う。 ・延岡市主催の学校安全連絡協議会にて本校の取組に関する報告、意見交換を行う。

【防災意識アンケート集計結果】※防災訓練（7月）実施後の結果（生徒 642 名回答）

設問	1年生						合計	%	2年生						合計	%	3年生						合計	%	総計	%	
	A	B	C	D	E	F			A	B	C	D	E	F			A	B	C	D	E	F					
防災意識について	持っている	17	11	8	13	10	16	75	33.6	12	5	10	16	10	9	62	30.5	10	6	9	11	6	7	49	22.7	186	29.0
	やや持っている	11	20	20	18	19	19	107	47.9	17	16	22	13	12	18	98	48.3	20	16	19	13	22	21	111	51.4	316	49.2
	あまり持っていない	8	5	8	5	11	2	39	17.5	7	7	3	8	5	8	38	18.7	6	10	10	10	4	10	50	23.1	127	19.8
	持っていない	0	1	0	1	0	0	2	1.0	1	1	1	2	0	0	5	2.5	2	2	0	1	1	0	6	2.8	13	2.0
避難方法への理解	理解している	23	22	16	21	19	28	129	57.8	23	6	16	23	14	13	95	46.8	21	16	16	13	14	18	98	45.4	322	50.1
	やや理解している	12	11	18	15	19	8	83	37.2	10	20	19	15	13	21	98	48.3	16	16	21	18	18	18	107	49.5	288	44.9
	あまり理解していない	1	3	2	0	2	1	9	4.0	4	3	1	1	0	1	10	4.9	1	2	1	4	1	2	11	5.1	30	4.7
	理解していない	0	1	0	1	0	0	2	1.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.3
家庭での会話	ある	21	18	15	12	17	19	102	45.7	22	15	18	23	18	20	116	57.1	20	14	16	13	18	16	97	44.9	315	49.1
	ない	15	19	21	25	23	18	121	54.3	15	14	18	16	9	15	87	42.9	18	20	22	22	15	22	119	55.1	327	50.9
自宅からの避難場所	決まっている	27	30	30	28	34	34	183	82.1	31	24	28	36	25	25	169	83.3	34	25	30	28	25	32	174	80.6	526	81.9
	決まっていない	9	7	6	9	6	3	40	17.9	6	5	8	3	2	10	34	16.7	4	9	8	7	8	6	42	19.4	116	18.1
記入生徒数		36	37	36	37	40	37	223		37	29	36	39	27	35	203		38	34	38	35	33	38	216		642	

【過去3カ年（令和3年～令和5年）の負傷・疾病等の発生件数】



【写真資料】



朝の校門指導



防災教育（1年生）



防災訓練（津波避難）



防災訓練（地域との合同訓練）



AED・心肺蘇生法講習会（全職員、部活動生代表）



防災訓練（火災・消火器訓練）

令和5年度

校 長	山内武幸
教 頭	大崎博志
事 務 長	菊池享史
生徒指導部	森 拓也
保 健 部	岩崎全将
教育相談部	松田亜紀
安全教育推進リーダー	皿良誠志